

箕島高等学校 部活動の方針

○活動方針

1 「生きる力」の育成を目指す

部活動を通じ、生徒の調和のとれた発育・発達と体力向上等に寄与し、豊かな人間性や生活の充実など、生徒の「生きる力」の育成を目指す。

2 自主性・社会性の涵養を目指す

部活動は、生徒が自ら主体的に取り組み、自律的に活動することによって、学習意欲の向上や責任感などを養う場である。また、異年齢における集団活動を通して、互いの思いやりの心や好ましい人間関係、連帯感など、生きていく上での資質を養うことを目指す。

3 時間の管理や運営を計画的に行う

部活動を通じて、時間の管理や運営を計画的に行う力を養い、勉学と部活動との両立を目指す。

○活動について

①活動日程や休養日は各部の実情に応じて適切に計画する。

休養日は部員や顧問の健康に配慮し、原則1週間に1日の割合で設定する。

②活動は短時間で効率よく質の高い練習を目指し、終了後は速やかに帰宅するよう指導する。

③考査1週間前（クラブ停止期間）は原則活動禁止。

・クラブ停止から1ヶ月以内に高体連・高野連・高文連の各大会、発表会がある場合は短時間の活動を認める。（職員及び保護者の同意を得ること）

・クラブ停止から考査終了までに任意団体の大会への参加は原則として禁止とする。

（職員及び保護者の同意をえた場合の参加は大会に出場する選手に限る）

・野球部の全国高等学校野球選手権大会和歌山大会の練習に関しては特例として考査前を考慮して計画性のある練習を行う。（職員及び保護者の同意を得ること）